

「ココクール マザーレイク・セレクション 2017」に選定された商品・サービス



1

湖島婦貴の会の 「沖島湖魚料理」

日本で唯一の有人湖島・沖島で獲れる湖魚を、沖島漁業協同組合の婦人部「湖島婦貴の会」がおばあちゃんの知恵を持ち寄って心をこめて料理。沖島を感じる若煮は、新鮮な湖魚を昔ながらの調味料で短時間で柔らかく甘辛く炊き上げる伝統の味を継承している。魚以外の食材も島で収穫する旬の野菜を使用するなど沖島の家庭の味を提供している。最近では県外からも多く島を訪れ、注目を浴びている。お土産にも好評。

湖島婦貴の会 近江八幡市沖島町43



2

太田酒造株式会社のブランデー/ワイン「浅柄野 レッドミルレン ニューム」/メロンリキュール

ブランデーは、湖南アルプスのふもとの自社農園産ぶどうを100%使って仕込んだワインを原料に自家製ポットスチルで丁寧に蒸留し、20年以上オーク樽で長期熟成貯蔵した秘蔵の逸品。

ワイン「浅柄野 レッドミルレンニューム」は、日本ワインの父・川上善兵衛が昭和4年に国内改良した品種を自社農園で栽培し100%使用。

メロンリキュールは、地産地消で草津市北山田の農家の完熟メロンを100%使用している。

太田酒造株式会社 草津市草津3-10-37



3

丸安茶業株式会社の 「Tea Colors(ティーカラーズ)」

捨てられる茶殻にお茶本来の栄養素の大半が含まれる“もったいない！”をなんとかしたいと超微細粉末茶「Tea Colors」を開発。8 μ mまで丁寧に挽き、茶殻も出ないので、ラテなど飲み物だけでなく料理、スパイスにも使える。土山と朝宮のお茶農家が生産する「環境こだわり農産物」に認証された近江の茶を使用、製品は無添加無着色。

おしゃれなパッケージで、書店、セレクトショップ、雑貨店などで販売、お茶の新たな販路を開拓している。

丸安茶業株式会社 甲賀市土山町頓宮267



4

Tomo'nの
「地元の素材を使ったフレッシュジャム」

高島の果物産地近くに工房を構え、新鮮な旬の完熟果実を使用。農業公園マキノピックランドのリンゴや地元農家のイチゴを使ったジャムなどを製造している。ジャムのビンにはマキノのメタセコイア並木をデザイン。パティシエの経験を生かした洋菓子風のジャムや、素材の食感をしっかり残したフレッシュなジャムをオリジナルレシピで手作りによりみずみずしく仕上げている。

Tomo'n
高島市今津町北仰5-2



5

千成亭の
「近江牛握り寿司」

彦根に本店を構える、江戸時代より伝承された「近江肉味噌漬」を継承する老舗千成亭の、創業以来のメニューとして一番人気の一品。近江牛のトロ握りは、近江米に店独自の寿司酢を合わせ、肉とシャリの絶妙なバランスで仕上げている。彦根の地で商売をするにあたり、地縁を大切にしたいと三方よし委員会を立ち上げ、学校や各種団体等でのソーセージ作り、映画ロケの際ステーキ提供、環境活動など地域に寄与している。

千成亭
彦根市平田町808



6

一般財団法人 滋賀県婦人会館の
「びわ湖石けんエコクリーン」

琵琶湖条例制定後、石けん運動をさらに推し進めようと石けん技術開発協会の協力のもとに開発された粉石けん。原料に廃食油を使用、石けんカスや溶け残りに配慮し使いやすさを追求した。液体タイプは、ライフスタイルの変化に合わせて開発。天然由来の成分は、環境にも敏感肌の赤ちゃんにもやさしい製品となっている。石けん運動40周年に当たり、滋賀県民の皆様には、もう一度琵琶湖を見つめ、消費から未来をセンタクしてもらいたいという思いをもつ。

一般財団法人滋賀県婦人会館
近江八幡市鷹飼町105-2



7

たねやグループの
「ラ コリーナ近江八幡」

創業より145年、近江八幡の地で菓子舗として商いを続けてきた、たねやグループのフラッグシップ店。従業員たちが、この地に根付く木々の種子を集め、育て、小川をつくり、近江の原風景を再現した敷地内には生き物が集まる。和・洋菓子の製造販売のほか、近隣の大学や農家と連携し、お菓子の原材料となる「農」を研究し、体験する場を設けるなど、平成27年1月のメインショップオープン以来、自然に学び、自然と共に生きる場を目指した取り組みを続けている。

たねやグループ
近江八幡市北之庄町615-1



8

近江八幡和船観光協同組合の
「手こぎ舟の水郷めぐり」

近江八幡和船観光協同組合
近江八幡市北之庄町880

近江八幡の豊年橋を発着する手こぎ舟の水郷めぐり。近江八幡の歴史と伝統を守り、西の湖一带に広がるよし群生地保護のため、あくまでも手こぎにこだわり続けている。

四季折々の水郷情緒と楽しいひと時を案内する船頭さんの語りも魅力のひとつ。船頭さんは操船技術だけでなく、地域の歴史や自然についての知識も豊富。

「日本で一番おそい乗り物」と掲げる、昔ながらの原風景をゆったりと楽しめる旅。



9

おうみんちの
「青空フィットネスクラブ」と「地域食材バイキングレストラン」

おうみんち (JAおうみ富士)
守山市洲本町2785

「食育」＋「農」で「食農」を体験できる場として、地域資源の発掘・アグライノベーションを目指し、システムティックに展開。青空フィットネスクラブは、滋賀県で栽培している農作物に接し、1日農業者になれる農業体験クラブ。

隣接するレストランでは野菜・米が主役のバイキング料理を提供。お母さんが作る日々のおかずをコンセプトに70～80種類のおそうざいが常時出され地元の野菜や果物がメイン。郷土料理・行事食伝承の場でもある。



10

NPO法人 五環生活の
「びわこ一周レンタサイクル」

NPO法人五環生活
米原市米原413-1

新幹線駅直結型としては全国初となる「米原駅サイクルステーション」。クロスバイク、ロードバイク、また県内自転車工房制作のオリジナル自転車も保有しており、made in SHIGAでビワイチを楽しめる。

1泊2日以上の旅を推奨し、複数日かけて琵琶湖を一周することで琵琶湖の観光資源、食、自然を巡る情報提供も行っている。ビワイチを通して自転車の楽しさ、滋賀の良さを知ってもらいファンを増やしたいと活動を展開している。

